

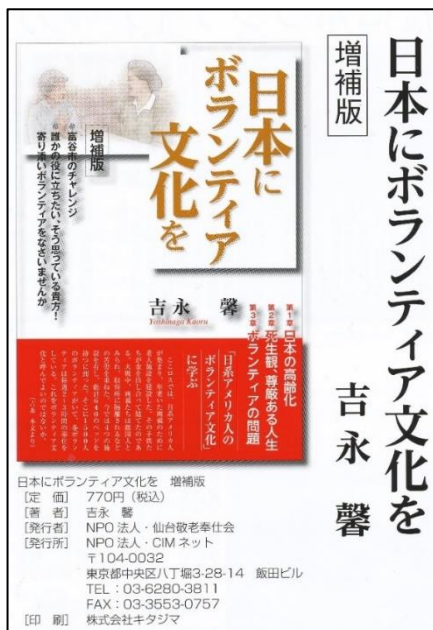
特定非営利活動(NPO)法人

仙台敬老奉仕会

<http://sendaikeirou.web.fc2.com>

「日本にボランティア文化を」 増補版出版

当会は介護施設に於けるお年寄りの無聊を慰め、寄り添い、孤独感を取り去り、生きる喜びを取り戻すために努力しています。この種のボランティアは、欧米では当然の市民運動ですが、日本では知られていません。この度、既著の「日本にボランティア文化を」の増補判を刊行しました。お読み頂き、ご理解を深めて頂ければ幸いです。



増補版の出版にあたって

NPO法人CIMネット理事長 二宮 英温
吉永馨先生がNHKのラジオ深夜便「明日への言葉」で仙台敬老奉仕会の活動をお話しされたのを聴いたのがキッカケです。
富谷市のモデルが全国展開の足掛かりになるかも知れないと思い、増補版の作成を提案いたしました。
この本を通して社会福祉協議会が主導的な役割を担っている事をアピールしていきたい。

増補版に加わった内容

● 富谷市のチャレンジ

富谷市社会福祉協議会事務局長 安積 春美
施設コーディネーターの調整のもと寄り添いボランティアが週1回程度、同じ施設を訪問し、お話やお散歩、趣味活動を一緒に楽しみ、地域と関わりある生活の継続を支援し、介護職員の負担軽減の一助としていく。

● 寄り添いボランティアをなさいませんか

仙台敬老奉仕会理事 岡本 仁子
黙って隣に座っている・・・「あなたの隣に私がいるから大丈夫よ」というメッセージを心の中で発していれば、それで十分なのです。相手はいてくれるだけで嬉しいのです。そばにいてくれるだけで、互いに存在を認め合い、親しみが湧き、心が通い始めます。
皆さん、一緒にボランティアをはじめませんか。

仙台敬老奉仕会と富谷市との連携



2020年6月30日(火)の定例会議に富谷市社会福祉協議会の安積春美事務局長が出席されました。「日本にボランティア文化を」の増補版に富谷市スタイルの誕生として、施設と地域の支え合いモデル事業についての経緯が詳しく書かれています。今後の寄り添いボランティア活動の展開と推進方法について話し合われました。



仙台敬老奉仕会とせんだんの里の連携



2020年7月2日(木)に緑の館仙台絵画展示室でNPO法人仙台敬老奉仕会と社会福祉法人東北福祉会せんだんの里の間で「日本の介護現場におけるボランティア文化の定着」を目標とする覚書に交通費の支給が加わり双方合意の上、調印しました。

(正会員)、会の運営資金を援助して下さる方(賛助会員)を募集しています。

■ 正会員

主に特別養護老人ホーム(仙台市老施協等の12施設で寄り添いボランティアとして活動しております。

活動にあたっては交通費・ボランティア保険を用意しています。

個人年会費 : 1,000円

■ 賛助会員

個人年会費 : 3,000円

■ 寄付

個人寄付

法人・団体寄付

予告 第73回研修会

- ◆ 日時: 2020年9月18日(金) 15時から
- ◆ 場所: 仙台市医師会 大会議室
仙台市若林区舟丁64-12
- ◆ 講師: 井口経明 前岩沼市長
- ◆ 演題: 地域社会の体制づくりと今後の課題
- ◆ 入場料: 無料、予約不要。
どなたにも開放されています。奮ってご参加ください。

仙台市医師会位置図



会員募集!

当会は老人介護を必要とする人々に奉仕するために、主として仙台市内の特別養護老人ホームを対象に見守り・寄り添いボランティア活動を展開しているボランティア団体です。

私達と一緒にボランティア活動をしてくださる方

ホームページの活用

- 当会では当会の活動に関する様々な情報が掲載されたホームページを公開しています。
- 基本的な情報として、当会の定款をはじめ理念・目的・事業内容、役員・会員、協力施設、実績等が掲載されています。
- また、過去に行われた研修会や総会等の内容、これまで発行されたニュースレター、次回の研修会の予告などが掲載されています。
- 今後、さらに内容を拡充し積極的に情報公開を進めてまいります。
- ホームページの活用により、当会の活動が社会的に広く認知され、活動の輪が広がっていくことを期待しています。
- 当会のホームページ URL は下記のとおりです。

<http://sendaikeirou.web.fc2.com>

文責 仙台敬老奉仕会理事 鈴木 和美

「仙台敬老奉仕会」事務局

- ・ 〒980-0801 仙台市青葉区木町通
2丁目5-18 大熊ビル3階
- ・ TEL/FAX 022-725-7284
- ・ e-mail sendaikeirou@yahoo.co.jp